

理事長就任あいさつ

財団法人長野県国際交流推進協会

理事長 関 安 雄



4月1日から長野県国際交流推進協会理事長に就任いたしました関安雄でございます。

当初、理事長職につきましてはお断り申し上げておりましたが、これ以上固辞を続けてまいりますと皆様にご迷惑をお掛けすることになるのではないかと、理事会で皆様のご賛同とご支援が得られる

ならばと、お引き受けすることにいたしましたものでございます。どうかよろしくお願い申し上げます。

本年度当協会は、平成元年の設立以来20周年を迎える節目の年に当たります。

協会設立当初は国際交流活動の推進や、国際感覚の醸成を目的として活動を進めてまいりましたが、事業内容も時代の変化に合わせて外国籍の皆様の支援を目的とした、多文化共生に関するものにシフトしてきております。

ご案内のとおり昨年からの経済状況の激変により、外国籍県民の皆様も大変な苦境に立たされております。当協会への相談や問い合わせ内容も、雇用はもちろん住宅、教育等に及び深刻なものに変容しており、一日も早い景気回復を祈りながら、悲痛な訴えを直に聞く立場としてできる限りの対応をしてまいりたいと考えております。

また、昨年12月には「公益法人制度改革に関する法律」が施行され、当協会も新たな公益法人としてのあり方を検討する時期に来ております。

様々な課題が横たわっておりますが、皆様と共に知恵を出し合いながらよりよい方向を見出してまいりたいと思いますので、今後とも関係各位のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。就任のあいさつといたします。

目 次

理事長就任あいさつ	1
平成21年度アンピ事業について	2
長野県国際課からのお知らせ	4
JICAの窓から	5
情報マップ	6

(財) 長野県国際交流推進協会 役員名簿 任期 平成21年4月1日から平成23年3月31日まで

(理事は五十音順)

役職	氏名	所属	役職	氏名	所属
理事長	関 安雄	(社)長野県経営者協会	理事	成沢弘治	(社)信州・長野県観光協会
副理事長	小出博治	(社)長野国際親善クラブ	理事	西堀正司	長野県日中友好協会
理事	池田防守	外国籍児童支援会議	理事	野村彰夫	(国)信州大学
理事	大島俊二	長野県町村会	理事	宮本経祥	(社)信濃教育会
理事	櫻山幹男	(学)佐久学園	理事	望月孝光	長野県企画部
理事	片山昌男	長野県市長会	理事	矢澤利夫	長野県農業協同組合中央会
理事	唐沢彦三	(社福)長野県社会福祉協議会	理事	米窪千加代	(社)長野県連合婦人会
理事	久保田篤	長野県観光部	常務理事	小沢 章	(協会)事務局(兼務)
理事	近藤 光	日本労働組合総連合会長野県連合会	監事	木藤暢夫	(社)長野県商工会議所連合会常務理事
理事	佐々木治夫	長野県医師会	監事	中村雅春	八十二銀行公務部長

平成21年度(財)長野県国際交流推進協会事業について

アンピでは平成21年度、次のような事業に取り組んでいきます。

1 行政や国際交流団体、ボランティア等との連携・支援

総務省認定の地域国際化協会として、行政や国際交流団体、国際交流ボランティア等が実施する国際交流、国際協力、多文化共生に関する様々な事業や活動を支援するとともに、地域における外国籍県民支援のネットワーク形成づくりへの助言などコーディネート機能を発揮します。

2 情報の提供

広域の情報センターとしての機能を高めるため、国際交流・国際協力や多文化共生の推進に役立つ有益な情報を収集し、会員や関係団体等に発信します。

(1) 情報誌「アンピニュース」の発行

発行部数 400部/回 発行回数 4回(協会ホームページにも掲載する。)

(2) ホームページの運営

国際交流、国際協力、多文化共生の分野で活動している団体の連絡先、活動内容等を当協会のホームページにおいて提供します。また、地域の国際交流団体や日本語教室などが運営するホームページとのリンクにより幅広い情報を提供します。

(3) 人材の派遣

市町村、国際交流団体、医療機関、学校などからの依頼に対し、求められる人材を派遣できるようコーディネートします。

3 国際交流・国際協力の推進

(1) 交流講座の開催

異なる文化や風習・習慣を持つ外国籍県民、児童生徒、国際交流員、研修生、留学生などと長野県民が交流できる場を作り、異文化理解や国際感覚の醸成を図ります。

(2) 信州国際塾の開催

独立行政法人国際協力機構(JICA)との共催により、国際理解教育に関心の高い団体・個人を対象に「国際理解教育」の普及啓発を図ります。

4 多文化共生の推進

外国籍県民の方々が抱える教育、医療など日常生活の様々な課題に対応するため、多文化共生事業を推進します。

(1) 教育

① 公立学校における就学支援への協力

外国籍児童生徒が安心して学校生活を送れるよう、市町村や教育委員会が進める就学支援事業に、団体からの依頼により、支援ボランティアを紹介します。

② 外国籍児童生徒のための高校進学ガイダンス

県教育委員会が実施する外国籍児童生徒、保護者のための高校進学ガイダンスにおいて、通訳・翻訳などの協力をします。

(2) 医療

県立病院以外の病院において、日本語を母語としない外国籍県民が受診に訪れた際の通訳派遣のための派遣制度構築や医療通訳の専門性を高めるための講座を開設します。

① 医療通訳派遣システムの構築

病院への医療通訳派遣システムについて、人材の登録や県、医師会等医療機関と調整をしながら構築します。

② 医療通訳養成講座の開催（自治体国際化協会助成事業）

〔基礎編〕

開催日 1日

開催場所 県下1箇所

〔スキルアップ編〕

開催日 4日間

開催場所 県下1箇所

〔実践編〕

開催日 1日

開催場所 病院を利用



昨年の講座の様子

(3) 居住

□学生向け住宅支援事業

留学生がアパートを借りる際に日本人の保証人を求められますが、保証人を見つけにくい状況にあります。有料で賃貸契約の保証をすることで留学生を支援します。

(4) コミュニケーション支援

□翻訳・通訳事業

市町村やその他公共団体が発行する生活情報等の翻訳や通訳依頼を受託し、母国語での情報提供に協力します。なお、受託にあたっては、収益事業とし、協会の収入確保に努めます。

(対応言語：ポルトガル語、タイ語、中国語、台湾語、タガログ語、英語、韓国・朝鮮語、スペイン語 他)

韓国からの新任の国際交流員を紹介します！



アンニョンハセヨ！
はじめまして。日本と一番近い国、韓国からまいりました。金奉姫（キム・ボンヒ）と申します。
2009年4月9日から長野県観光部国際課で国際交流員として仕事をするようになりました。
私は韓国の済洲島（チェジュ）の出身です。みなさん、済洲がどこにあるのかご存知でしょうか。

済洲島は火山の噴火でできた火山島です。人口



Map by Wikipedia

は約55万人（長野の4分の1ぐらい）で、東洋のハワイと呼ばれるほど、自然が美しく、2007年には韓国では初めて世界自然遺産として、「済洲の火山島と溶岩洞窟群」が登録されました。海もとてもきれいで、夏には海水浴を楽しむ観光客でいっぱいのリゾート地です。



▲太王四神記セット場（Yonhap News）

済洲で撮影された有名な韓国ドラマ（オールイン、チャングムの誓い、太王四神記など）が多くありますので、日本人観光客もとても多いです。日本との直行便も東京、大阪、名古屋、福岡の4つがあり、アクセスが容易です。

済洲の主な産業は農業と観光で、私は済洲大学で観光経営を専攻しました。大学2年生のときには沖縄の琉球大学へ交換留学しました。私の専攻を出来るだけ活かして、韓国人がひかれそうな長野のいろいろなところを探そうと思っています。

どうぞよろしくお願いいたします。

国際交流員 を派遣します！

長野県では、日本語のできる外国青年（国際交流員）を招いて国際交流活動を推進しています。県民の皆さんの国際理解を深めてもらうために、講師として、学校、公民館などへ出向いて各国の生活や文化などを紹介しています。

○お問い合わせ先 長野県観光部国際課国際交流推進係
〒380-8570 長野市南長野字幅下692-2
Tel. 026-235-7188 Fax 026-232-1644
Email: kokusai@pref.nagano.jp
URL: http://www.pref.nagano.jp/kanko/kanko/kokusai/cir_html/cir-top.htm



じゃいかの窓から

☆世界の架け橋になる人へ☆

全国キャラバン隊が長野県にやってくる！

～青年海外協力隊応募促進支援キャンペーン～

今年も JICA ボランティアの春募集が終了し、約 2 ヶ月間に渡り、県内7地域で行われた募集説明会には、多くの方に足を運んでいただきました。また、春だけでなく、秋(10～11 月頃を予定)にも、募集期間を設けていますので、今回ご参加できなかった方も、そちらの機会にまたご参加・ご応募いただければと思います。

そうした JICA ボランティア事業の中でも、皆さんに身近なのが、「青年海外協力隊」ではないでしょうか。長野県からもこれまで 630 名余の方が協力隊員として派遣され、帰国後もその経験を社会に還元し、ご活躍されています。

そんな協力隊をもっともっと知って欲しい！！という願いの下、現在全国各地でキャラバンが行われています。そこで我々長野県にも、6月にそのキャラバン隊が、2台のド派手なキャラバンカーに乗ってやって来て、1ヶ月をかけて全 81 市町村を、賑やかに駆け回ります。皆さんの暮らす地域にも、必ず行きますので、見掛けた際は是非声をかけてくださいね。



地球をイメージした真っ青な車体に
「青年海外協力隊」の文字

まずは6月3日(水)に長野県庁を出発し、北信地域をぐる～っと回り、徐々に南下して行きます。詳しい訪問の日程は、各市町村役場へお問い合わせください。また、期間中にお近くでイベント等行われる際は、キャラバン隊も仲間に入れていただけたら、嬉しいです。

素敵な出会いと笑顔に溢れる長野キャラバンになりますように・・・

♪キャラバンのこと、JICA のこと、国際協力のこと・・・気軽にご連絡ください♪

連絡先：(財)長野県国際交流推進協会 (長野県庁東庁舎1階) 内

JICAデスク (担当：小林)

電話：026-235-7186 (代) FAX：026-235-4738

メール：jicadpd-desk-naganoken@jica.go.jp

JICA ホームページ URL：<http://www.jica.go.jp>

■県内で開催される講座・イベント・外国籍住民向けなどの案内です

内 容	日 時	場 所	備 考
外国籍県民等の方々のための ■法律・行政相談会（予約制） 相談申込み先： 多文化共生くらしのサポーター（アンピ内） TEL：026-235-7186 問合せ先： 長野県企画部人権・男女共同参画課 多文化共生係 TEL：026-235-7165	① 6月7日（日） ② 6月14日（日） ※相談時間 ①②とも 10時～12時 13時～15時 ※相談申込み期限 ① 5月29日（金） ② 6月5日（金）	① 上田市中央公民館 ② 伊那市民会館	外国籍県民の方や長く海外で生活されていたため日本語でのコミュニケーションが十分に取れない方のための弁護士及び行政書士による法律行政相談会です。 対応言語：ポルトガル語、中国語、タガログ語、タイ語、英語 ※予約制のため事前の申込みが必要となります。相談料は無料。

外国籍児童支援会議(サンタプロジェクト)から報告

5月1日のメーデーにおいて、連合長野様より外国籍児童支援会議にカンパを頂きました。当日は、連合長野近藤会長より外国籍児童支援会議池田会長に目録が贈呈されました。また会場では、参加者全員に募金箱を回して頂き、カンパ金額は11万円余になりました。ご協力大変ありがとうございました！



連合長野近藤会長より目録を贈呈される池田会長（左）

翻訳します

(財)長野県国際交流推進協会では、翻訳業務（有料）を行なっています。

翻訳：市町村・医療機関（県機関は除きます）、企業や個人様からの依頼を受付けています。

各種証明書、国際交流・多文化共生にかかわる簡易な手紙、メッセージ、案内文などで高度な専門的な内容は除きます。

※権利、訴訟等利害関係にかかわる書類の翻訳は受けられません。

その他詳細につきましては、アンピ事務局までお問合せください。

賛助会員を募集しています

当協会では県民の幅広い参加のもとに国際交流事業を進めていくため賛助会員制度を設けております。長野県の国際交流の進展、多文化の共生にむけて、賛助会員としての参画をお願いします。

【年会費】・法人または団体 1口 10,000円 ・個人 1口 3,000円

【特典】・アンピニュースの送付 ・アンピ主催講座の割引 ・協会事業への参加案内など

【申し込み・問い合わせ】アンピ Tel：026-235-7186 FAX：026-235-4738

E-mail：mail@anpie.or.jp